



— 親睦と奉仕活動の原点を大切にするロータリアン —

2010~2011年度 会長 大平 恵吾

Vol45 No.12 平成 22年 9月 28日



国際ロータリー第2750地区多摩中グループ  
東京国分寺ロータリークラブ

# 第2155回 例会 報告 — 9月28日 —

## 本日の司会

関口SAA委員長

## ロータリーソング

『我等の生業』

## お客様紹介

大平会長

- 信山 勝由様(多摩中Gガバナー補佐、東京小金井さくらRC)
- 佐藤 剛様(多摩中Gグループ幹事、東京小金井さくらRC)
- 船倉 翔一郎様(財団法人総合技術研究所・ライラセミナー参加者)
- 時村 将太様(日立製作所中央研究所・ライラセミナー参加者)
- 岩田 敏雄様(東京小平RC)
- 西原 敬一様(東京小平RC)

## ニコニコボックス

照木親睦委員

西原敬一様(東京小平RC):お世話になります。大平会長・桑原幹事:ガバナー補佐・信山勝由様、グループ幹事・佐藤剛様、ライラセミナー参加の船倉翔一郎様、時村将太様を歓迎してニコニコいた



します。中島会員:今年も国分寺市医師会では11月21日(日)に市民講座を行います。今年のテーマは「脳卒中」です。ロータリークラブにもご後援をよろしくお願いいたします。篠原会員:今日はカシオペアに乗り、ウインザーホテルに3泊して参ります。相手が妹で残念ですがニコニコします。

## 会長の時間

大平会長

本日は多摩中グループガバナー補佐の信山勝由様とグループ幹事の佐藤剛様においでいただき、主として長期計画に関するご指導をいただくことになっております。また、先日行われたライラセミナーに参加して下さいました鉄道総研の船倉翔一郎さんと、日立中研の時村将太さんのお二人からお話をうかがうことになっております。これらに多くの時間を当てたいと思いますので、これで会長の時間を終わらせていただきます。



## 幹事報告

桑原幹事

次週以降の主な予定事項

- ・10月5日(火):第2回長期計画策定委員会
- ・10月9日(土):平衛兵祭り
- ・10月12日(火):会員増強クラブ協議会、新藤前ガバナー卓話
- ・10月19日(火):ガバナー公式訪問  
第8回45周年記念事業委員会
- ・10月26日(火):夜間例会

## 委員会報告

### 出席委員会

清水出席委員長

会員数 43名 免除 6名 メーキャップ済み 3名  
欠席 6名 出席率 83.78 %  
<前々回の修正> メーキャップ済み 1名 欠席 3名  
出席率 89.47 % → 92.11 %

### 新世代委員会

桑原幹事(代理)

第7回RYLAセミナーは、9月18日から20日まで2泊3日で、府中の生涯学習センターで行われました。今年度は35名参加し、当クラブから2名参加しました。参加されたお二人の方に、その時の様子をお話して頂きます。

### ○時村将太様(日立製作所中央研究所)

初日は受講者全員の顔に、緊張の色がありました。私もその内の一人でしたが、初日の夕方にバレーボールが行われ、全員で協力して一つの目的に対して取り組んだ事により、見えない壁を取り除く事が出来ました。



基本講演の内容としては、朝日新聞社の編集長や善光寺の住職、更に慶応義塾大学の先生など、普段関わりの無い方からの講演や、バレーボール、XYゲーム、部課長ゲームなど、ゲーム形式のものもあり、とても充実した講演でした。初日のバレーボール終了後に、最終日のグループ発表に対して、「新しい時代の新しいリーダーシップ」というテーマが与えられました。それからというもの、一

日目、二日目の夜はどのグループも夜中まで議論を行い、なかには明け方まで行ったグループもありました。私達のグループの「これまでのリーダーシップ」とは、リーダーとなる人物が三角形の頂点におり、その下の者達を引っ張っていくというイメージでした。しかし、現代社会においてはIT化が進んでおり、ネットワークを介して人と人との繋がりは広くなりましたが、実際に対面して会話をしなくなる事から、繋がりが細くなっています。繋がりが細いと、下の者は引っ張っていきません。そんな状況を打破するべく、私達が出した答えは、逆三角形の「底上げ型のリーダーシップ」でした。これなら、リーダーが強い意志さえ持っていれば、全員を一つの目的に対して押し上げる事が可能となり、まさに「新しい時代の新しいリーダーシップ」と呼ぶことが出来ます。この「底上げ型のリーダーシップ」や、講演で学んだ事を活かして、今後の会社生活に役立てることが出来る様、努力致します。最後になりましたが、この貴重なセミナーへ参加する機会を与えて下さった国分寺ロータリークラブの皆様、本当にありがとうございました。

### ○船倉 翔一朗様（鉄道総合技術研究所）

今回の RYLA セミナーのグループ発表テーマは『新しい時代の新しいリーダーシップ』でした。私の班は早い段階で一度議論をまとめかけたものの、ありきたりで抽象的な中身一同疑問を感じ、視点を改めて再検討を行いました。



その結果「いかに具体化して表現するか」という課題が浮上し、劇形式という当初想定しなかった答えに至りました。さらに、この一連の過程は「①ビジョンの明確化 ②ビジョンの共有 ③実行プロセスの整理 ④プロセスに沿った全員の全力投球 ⑤①～④の自律的進行」という劇の内容をほぼそのまま辿ったものでした。この貴重な経験を身をもって得られましたのも、ひとえに皆様のご理解・ご助力あってこそと存じます。改めて深く御礼申し上げます。

### 長期計画策定委員会

### 北田 委員長

長期計画策定委員会が先日行われました。基本的な話し合いを行い、明確な答えはまだでておりませんがこれからやって行こうと思います。わがクラブの会員は昨年



まで50数名おりましたが現在43名というふう激減しました。従いまして、単年度だけではなく長期計画を立てなければならない。特に会員増強は長期に亘ってやらなければならない。最近ロータリーの本質、ロータリーとは何かという基本的なことについて勉強をし直して行くことも大事だと思います。ニコニコボーリング大会に代わる奉仕活動についても計画して行くことも大切です。これらについては委員会の皆さんにまとめて行って頂きます。

### ○佐藤グループ幹事ご挨拶

今年度、地区では、ガバナーが地区の重点強調事項として、2点挙げています。ひとつは長期計画、2つ目はクラブ合同奉仕プロジェクトです。クラブ合同奉仕プロジェクトは複数



のクラブで奉仕プロジェクトをやりましょうということで、プロジェクトは各クラブでやることも大切ですがもう少し大きなものをやるというのが大切なのではないかということです。長期計画については、委員会の構成や任期などを変えたり、クラブの活性化に繋がる長期計画を考えて行かなければならない。多摩中グループの現状は、どこのグループも長期計画という話が出たとき、どうしたらいいのか、例えば、会長の任期は1年だし、RCは単年度制なので3年度以上のビジョンをどうするのか、1年で決められないという意見も多くありました。長期計画というのは具体的に3年間と縛ってしまうのではなく、もう一度クラブがどのような方向を目指したいのかということと皆で考えようということだと思ふ。年度当初に地区の方では長期計画を提出して下さいと言いましたが、1ヶ月、2ヶ月でまとまるものではないので、どこのクラブでも年度が始まってから長期計画策定委員会をつくって検討しているところです。メンバーとしては会長経験者もいいますがこれからクラブの運営に携わる人、将来クラブのリーダーになって行く人、育てて貰いたい人が入ったら面白いのではないかと思います。

### ○信山ガバナー補佐ご挨拶

長期計画について、最初は皆さんが考えておいて、徐々にまとめて行こうということでしたが、いきなり6月末にまとめて出して欲しいと言われましたが、それは急なので



3月10日頃までにまとめて出して頂きたいということです。各クラブはここで7～8月に長期計画委員会が出来て、協議を始めているというのが現状です。ロータリーは、25年くらいのスパンで変わってきています。これから未来に向けてどんなクラブを作っていくのか、自分のところに合った長期計画、地域性などを加えて頂いてロータリーはどういう立場にいて、市民の方にどれだけ知られているのか。自分のロータリーはこういう活動をしているんだということを地域にもっと知って頂くようにやっていくことも必要ではないのか。会員増強も長期計画の中のひとつではないかと思う。ぜひ、皆さんで協議して頂ければ素晴らしい計画が出来るのではないかと思います。

国際ロータリー 第2750地区 多摩中グループ

## 東京国分寺ロータリークラブ

会長 大平 恵吾 幹事 桑原 哲也  
会報委員長 小向 將介 副委員長 中島 米治郎

事務所・例会場 東京都国分寺市南町 3-20-3 国分寺ターミナルビル 8階  
Tel.042-322-6480

編集・印刷 (株)スプリングフィールド 国分寺市本町 3-8-12 Tel.042-320-5601

URL: <http://kokubunjirc.exceed-net.co.jp>